各位

会 社 名 株式会社ジェイグループホールディングス (コード番号3063:東証マザーズ)

本社所在地 名古屋市中区栄三丁目 4 番 28 号

代表 者代表取締役社長 新田 二郎

問 合 せ 先 取締役管理本部長 赤工 朝飛

電 話 番 号 (052) 243-0026 (代表)

(URL https://www.jgroup.jp/)

## 株式会社かわ屋インターナショナルの株式取得(子会社化)に関するお知らせ

当社は、平成29年11月29日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社かわ屋インターナショナルの株式を取得し、子会社化することについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

## 1. 株式取得の理由

当社グループは、居酒屋、レストラン、カフェなどの飲食事業を中心に、不動産の賃貸及び管理業務等を行う不動産事業、結婚式の企画運営を行うブライダル事業、卸売業及び販促製作事業等のその他の事業を行っております。飲食事業は、当社グループの中核事業であり、居酒屋を中心に自社にて業態開発し、主に直営方式で運営しており、本日現在で145店舗を展開しておりますが、この度、飲食事業の収益力の向上及び今後の成長発展を目指す上で、博多かわ屋を運営及びフランチャイズ展開する株式会社かわ屋インターナショナルの株式を取得することといたしました。

博多かわ屋は、「博多流とりかわ」を福岡の名物にまでした立役者である京谷満幸氏が立ち上げた店舗であり、予約の取れない焼鳥屋として話題を呼び、『たかが焼鳥、されど…』をキャッチフレーズに、こだわりのかわ焼きを秘伝の製法で作り上げております。京谷氏が考案した「かわ屋」のかわ焼きは、毎日一本ずつ丁寧に仕込んでいく為、一日に作れる量が限られており、かわ焼きに使用する鳥皮は、首の周りの皮を使い、臭みの元になる余分な脂や血合いなどを一枚一枚丁寧に取り除く下処理を行っております。分厚く巻き付けられた鳥皮は、焼き・タレ漬け・寝かしの工程を6日間繰り返され、外はカリッと中はモチっとした食感が味わえる「かわ焼き」となります。

当社グループは、株式会社かわ屋インターナショナルの第三者割当増資を引受け、既存株主から株式を譲受することで、博多かわ屋の運営及びフランチャイズ展開を行うものであります。

#### 2. 異動する子会社(株式会社かわ屋インターナショナル)の概要

(1)	名称	株式会社かわ屋インターナショナル
(2)	所 在 地	東京都港区愛宕二丁目5番1号 愛宕グリーンヒルズMORIタワー24階
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 田中 彰
(4)	事 業 内 容	博多かわ屋の運営及びフランチャイズ経営
(5)	資 本 金	600 千円
(6)	設 立 年 月 日	平成 28 年 9 月 2 日
(7)	大株主及び持株比率	<普通株式> 個人株主8名

(8)	上場会社と当該会社との間の関係		該当事項はありません。
		人的関係	該当事項はありません。
		取引関係	該当事項はありません。

※かわ屋インターナショナル社は平成28年9月設立のため経営成績及び財政状態は省略しております。

## 3. 株式取得の相手先の概要

(1)	氏 名	株式取得の相手先の希望により非公表とさせていただきます。
(2)	住 所	株式取得の相手先の希望により非公表とさせていただきます。
(3)	上場会社と 当該個人の関係	該当事項はありません。

# 4. 取得株式数,取得価額及び取得前後の所有株式の状況

1. WITH M. (30) WITH MINOR OF				
(1) 異動前の所有株式数	<ul><li>0株</li><li>(議決権の数:0個)</li><li>(議決権所有割合:0%)</li></ul>			
(2) 取 得 株 式 数	普通株式 432,000 株 (議決権の数:432,000 個)			
(3) 取 得 価 額	360 百万円			
(4) 異動後の所有株式数	普通株式 432,000 株 (議決権の数:432,000 個) (議決権所有割合:50.0%)			

# 5. 日 程

(1)	取締役会決議日	平成 29 年 11 月 29 日
(2)	契 約 締 結 日	平成 29 年 11 月 29 日
(3)	株 式 譲 渡 及 び 第三者割当増資実行日	平成 29 年 11 月 30 日

## 6. 今後の見通し

本株式取得により、株式会社かわ屋インターナショナルは当社の連結子会社となる予定であります。本株式取得に伴う当社の業績及び財務状況に与える影響につきましては軽微であると見込んでおりますが、今後公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上

## (参考) 当期連結業績予想(平成29年4月7日公表分)及び前期連結実績(単位:百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益
当期連結業績予想 (平成 30 年 2 月期)	15, 000	150	130	50
前期連結実績 (平成 29 年 2 月期)	14, 357	53	61	△83